



日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ補習校

ニューヨーク
補習授業校
学校だより

補習校協育



令和8年（2026年）1月22日 第36号

校長 小島 昇

保護者の全面協力で恒例のLI校もちつき大会

1月17日の授業日にLI校ではもちつき大会を開催しました。保護者会が主催するもちつき大会には、すべての学年が交替で参加します。毎年、子どもたちはもちつき体験をし、つきたてのおもちの試食をすることもできます。もちろん、子どもたちにとって、楽しみな補習校行事の一つです。

日本の学校で行われなくなっている行事が、補習校では続いています。子どもたちに海外にいても日本の文化や行事を体験させたいという、保護者を中心とした大人の強い願いがあるからでしょう。

大人によるもちつきのデモンストレーション、手際よくつきたてのおもちを丸めて味付けする作業、もちつき大会を盛り上げる会場の装飾、音楽、和太鼓…そこには継続して実施してきた経験や資材が蓄積されています。そして、今の保護者はもちろんのこと、この行事に関わってくださったこれまでの保護者の思いも感じることができます。補習校で働く教職員が提供することは困難なこのような行事を、保護者の全面協力で子どもたちに経験させられているのは、まさに目に見える形での「補習校協育」です。様々な苦労や負担感を乗り越え、今年もLI校もちつき大会を開催していただきました。関係された皆様に心からお礼申し上げます。

